

新基地建設反対名護共同センターニュース

辺野古はダメ 安倍政権に大打撃

屋良氏 自公候補に圧勝！



21日午後8時同時に「屋良氏が当確」とTVが報道、喜びに沸き立ち万歳する屋良候補の事務所。デニー知事も加わってカチャーシーでお祝いしました



ゲート前では歌やカチャーシーでお祝い

翌22日午前11時半、キャンプ・シュワブゲート前のテント村に屋良朝博氏が当選の報告とお礼に訪れました。テントでは朝から座り込みを続けていた約120人の県民がカチャーシーを踊って屋良氏を出迎え、喜びに包まれました。屋良氏は「勝ちました！辺野古が民主主義の原点です。みなさんの声を国会に必ず届けます」と報告すると参加者から大きな拍手と歓声が上がりました。この後、全員で「ウィーシャルオーバーカム」を歌い（写真）、カチャーシーを踊るなどお祭りのようにぎやかさでした。



共産党など野党幹部が辺野古へ視察・激励へ

志位委員長、小沢代表などが
辺野古住民と交流・激励

衆院沖縄3区補選・ヤラ候補の支援に訪れた日本共産党の志位和夫委員長や自由党の小沢一郎共同代表、立憲民主党有田芳生沖縄県代表など幹部は16日、そろって辺野古集落を訪問、住民と交流し、激励しました。

志位氏は平和丸から視察

志位氏は翌17日、平和丸に乗船し防衛局が工事強行中のK8護岸現場を視察しました。この後、高台から第2工区への土砂投入の様子も視察。志位氏は「辺野古側での工事を進めても、大浦湾側での工事続行のメドは立っていない。現場と国会での今後のたたかいで必ず中止させることは可能」と話しました。



平和丸から視察する志位委員長（写真左上の中央）、高台から第2区画への土砂投入現場を視察する志位氏（上右）、辺野古で住民を激励する野党幹部（写真下）。



21日投票開票された衆院沖縄3区補選で「オール沖縄」の屋良朝博氏が、島尻安伊子氏（自公維推薦）に圧勝し、初当選を決めました。県民は昨年の知事選、2月の県民投票に続いて、辺野古の地元名護市を含む3区で「辺野古ノー」の公約を掲げた屋良氏を選んだことで、埋め立てを強行する安倍政権に再び「辺野古はダメ」と民意を突き付けました。安倍政権は直ちに辺野古埋め立てを中止し、普天間基地の運用を即時停止すべきです。

辺野古阻止、安倍政権打倒へ土台

「オール沖縄」の勝利は、市民と野党の共同闘争をさらに前進させ、新基地建設阻止や消費税増税中止、安倍政権打倒につながる参院選挙（7月）や次期衆院選勝利への土台となるものです。

5・4 大ピクニック

日時・5月4日（休）
午前10:00～午後2:00

会場・名護大浦湾 瀬嵩の浜

企画=●カヌー教室（無料）●グラスボート乗船（大人1500円、子ども750円）

●抗議船乗船（大人500円、子ども無料）
アトラクション（昼・歌や一人芝居など）

模擬店（BBQ、カレー、流しそうめん、おにぎり等）

主催・大ピクニック実行委員会

やんばる統一連・名護共同センター、及び平和委員会・
新婦人・民商・医療生協、共産党の各沖縄北部組織

連絡先・0980-52-4081（やんばる統一連）

後援・沖縄県日本共産党後援会